

総務

佐賀駅周辺整備事業について

〔質問〕市が旧西友駐車場の約3分の1を取得し、民間資本での開発を誘導するため、JA佐賀市中央と共同で事業者を公募することだが、なぜ関与することになったのか。また、利用目的や計画がない段階での先行取得は順序が逆ではないか。

〔答弁〕駅前利用は、まちづくりにおける課題である。JA佐賀市中央側でも様々な開発事業者と話を進められていたが、その話がなくなり、何か案があれば出し

文教福祉

一般会計予算中、保育補助者 雇上強化事業

〔質問〕認定こども園の幼稚園型が補助対象施設から除かれている理由は。

〔答弁〕本事業は厚生労働省の補助金を活用して実施するものであるため、文部科学省管轄である幼稚園型認定こども園については対象となっていない。

〔質問〕幼稚園でも保育士が不足している現状は変わらない。幼稚園、保育所ともに同じ条件で子どもを育てることができ、先生たちのやりがいを見いだせるような策が必要である。幼保連携が進めら

てほしいとなった。そこで、市が土地を譲り受け、権利を取得した上で共同開発する手法を提案し、JA佐賀市中央の中期経営計画に鑑み、3年後に譲渡可能となった。人口減少の中、どのようにして

まちが生き残るかを考えた際、海外からの観光客や、新設される県のアリーナへの来訪者などの交流人口を経済に取り込むための機能を持たせたいと考えた。どういった機能が必要かは、市場調査の後、事業者の知恵を借りながら検討していきたい。先方の都合や、行政の計画による地価上昇も考えられるため、この機を逃すべきではないと考えている。

〔質問〕駅前広場の工事の際に、賃借し

た駐車場を、駅前駐車場の代替地として工期を短縮することだが、工事開始時から賃借すればよいのではないか。

〔答弁〕JA佐賀市中央からは、西友との契約解除後、駐車場運営業者を探すと聞いていた。工事は、市民に迷惑がかからないよう短時間で仕上げる必要がある。さらに工期を短縮することで工事費も圧縮したい。仮に他の業者が駐車場運営を行った場合、工事に入る際に借りることができず不透明であり、収支上はマイナスとなるが、早い時点からの賃借はやむを得ない。

〔質問〕賃借料は高いと思わないのか。また、本庁舎東側の来庁者用駐車場や公

常任委員会

れていることから、幼稚園に同様の対策を講じるなどの措置が必要ではないか。

〔答弁〕補助金等が幼稚園、保育所で別々であるということには疑問を感じている。今後も予算措置の一元化について要望等を行っていききたい。

同予算中、文化会館管理運営 経費

〔質問〕文化会館が全館使用される場合、駐車場が不足するという現状がある。さらに県のSAGAサンライズパークの計画もある中で、今後の駐車場の確保についてはどのように考えているのか。

〔答弁〕新たに駐車場をふやすための土地がないこと、立体駐車場とした場合は

用車駐車場を、賃借する駐車場に集約し、全庁的に経費を削減することは検討したのか。

〔答弁〕土地評価額から利回りを計算すれば5%程度となり、妥当な水準である。また、駅の利用者に分かりやすい代替駐車場としては、広大で止めやすいこの駐車場が適地である。駐車場の集約については、財産活用課とも話をしたが、西友跡地に入るテナントの来店者が増えた際は、停めることができなくなる可能性もあるため、その状況を見ながら検討していきたい。

〔審査結果〕全ての議案について、可決または承認すべきものと決定。

かなりのコストがかかることなどから、駐車場を増設する考えはない。県ではサンライズパークの計画の中でシャトルバスを運行することが検討されており、本市でも大きなイベントを開催するときにはシャトルバスを運行するなど、運用面での工夫が必要であると考えている。

〔質問〕大きなイベントがあるときは渋滞が発生し、駐車場が不足しているため、運用面でどのようにカバーするのかを協議する必要があるのではないか。

〔答弁〕今後も公共交通機関を利用するよう呼びかけを行い、運用面について県と協議していききたい。

〔審査結果〕全ての議案について、可決すべきものと決定。



経済産業

一般会計予算中、商業者情報化
対応支援事業

〔質問〕 キャッシュレス決済端末の導入に対して補助することだが、端末本体を購入する場合、どれくらい費用がかかるのか。また、容易に導入できるのか。

〔答弁〕 端末の種類はさまざまあるが、一般的に流通しているものは2万円から7万円程度である。補助金については、端末の購入やインターネット回線の工事などに要した経費に対して、3分の2の補助を予定している。端末の導入につ

ては、事業者の方がどう受け止められるかが問題であるため、事業所を戸別訪問する支援員を配置し、フォローしていきたい。

〔質問〕 高齢者にキャッシュレス決済を勧めても、やり方がわからないという声を聞く。キャッシュレス決済を普及させるためにも、高齢者に理解を促す手だてが必要だと思うが、どうか。

〔答弁〕 本市を訪れる多くの外国人がお金を使いやすい環境を整備するため、まずは事業者の方にキャッシュレス決済の普及を図っていきたいと考えている。その次の段階として、高齢の方などに対するセミナーなども今後の検討課題と考え

ている。

〔質問〕 キャッシュレス決済等の普及は、増加する訪日外国人観光客等の消費を効果的に獲得するための環境整備が大きな目的になっているが、やはり便利であることから、一般の消費者、特に高齢の方々にも普及するようにお願いしたい。それによって、消費が少しでも拡大していくのではないかと。

〔答弁〕 この事業に着手する際、県ともさまざまな協議を行っているが、県も経済界や金融界などを巻き込んだ大きな動きをつくろうと考えているため、県内全体の取り組みの中で、特に本市が力を入れて進めていくようにしたい。また、事

常任委員会

建設環境

一般会計予算中、東よか干潟
拠点施設整備事業費（継続費）

〔質問〕 拠点施設に作られる展望台は、子ども目線で、干潟やシチメンソウヤードまで展望できるのか。

〔答弁〕 高所作業車を用いて高さを確認しており、子ども目線でシチメンソウが見えるように設計している。

〔質問〕 拠点施設の周りに駐車場を作る予定はあるのか。

〔答弁〕 現在のところ予定はなく、大きなイベント等で不足する場合には、西側国有地を臨時的に使う予定。ただし、貸

し車椅子を用意するなどの対応は当然必要と考えている。

〔質問〕 地中熱利用の空調設備の導入にあたり、見える化モニターの設置や、地中熱の説明などのサイン表示整備の検討状況は。

〔答弁〕 地中熱を利用した空調設備のしくみや、電力消費量や二酸化炭素の排出量を低減する施設であることを理解してもらえようようなパネルを用意したい。見える化モニターについては、地中熱利用の空調システム全体を表示し、階層ごとの地中温度や熱交換の状況なども表示させたい。



東よか干潟のシチメンソウ群生地

同予算中、県営事業負担金

〔質問〕 旧県立病院好生館の駐車場跡地

業者だけでなく、消費者に使っていただけるように、今後、アプローチを考えていきたい。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。



をお堀にするという県の計画だが、全体計画や事業費はどうなっているのか。

〔答弁〕 地元代表者を交えた、佐賀城公園好生館立駐跡地整備検討会において、東堀復元の方針を決定しており、今年度5回の検討会を開催され、堀の復元や周辺の園路を整備し公園化するとの検討結果が出ている。県の全体事業費は2億6千万円で、内訳としては、東堀の護岸工事で1億4千800万円、堀の掘削で約4千万円、周辺の園路整備で8千万円であり、全体事業費の4分の1が市の負担となるため、市の予算として約6千700万円を見込んでいる。

〔審査結果〕 全ての議案について、可決すべきものと決定。